

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	1 3 4 6 4 1 5
施設名（園名等）	国立学園附属かたばみ幼稚園

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然との触れ合い

<テーマの設定理由>

自然豊かで広い本園園庭の特徴を活かし、ビオトープで自然との触れ合うことをテーマとして設定した。

生き物や、季節ごとに変わる自然の様子を日々園庭で触れ、興味関心を持っていることから、ビオトープの生き物や自然を通して、子どもたちが五感使って観察・発見・学びを得るため。

### 2. 活動スケジュール

- 1, ビオトープにメダカの放流（12月）
- 2, ビオトープ周辺に植物を植える（12月）
- 3, 植物の水やり、めだかの観察（毎日）
- 4, ビオトープに張った氷の観察（1月）
- 5, 氷作り（1月、2月）

### 3. 探究活動の実践

<活動の内容> ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

#### 【素材・道具】

ビオトープ、メダカ、メダカ観察ノート、水草、マット状に切り分けた植物、かたばみの球根

氷作り用カップ、バケツ

#### 【環境設定】

グループに分かれ、観察したことを互いに発表し合い、意見交換ができるようにした。

ビオトープ内の生き物が近くで観察できるようにデッキを活用した。

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

- ・植物を植える体験では、かたばみの球根をビオトープの周りに、水草を池の中に植えた。かたばみの球根を初めて見たので、「かたばみの球根ってこんな形なんだね!」「チューリップの球根より小さい」「球根もお花によって大きさや形が違う」と観察して気づくことができた。  
その後、野芝や野草も植栽し、毎日自分たちで水やりをして植物の成長を楽しみに育てている。
- ・「この草(水草)を池に入れるとどうなるの?」と疑問に思い興味を示していた。「メダカの餌になったり、卵を産む場所になったりするんだよ。」と伝えると「じゃあ、少しバラバラなところに入れた方がいいかな?」と考えビオトープ内に植栽する姿が見られた。
- ・メダカの観察では、オス・メスの違いがわかるように図で示し、観察するポイントを項目にわけ、二人一組でわかったことを発表しあった。  
毎日、登園時や外遊びの時にビオトープを覗いて「今日は見えないから、デッキの下に入ってるのかもしれないね。」「寒くなったらどうなるのかな」等、メダカの様子を観察し楽しみにする姿がみられた。
- ・氷作りでは、どんな場所に水を入れたカップを置くと凍るのか考える際、ビオトープに氷が張ったことで、この近くにカップを置けば氷が作れるのではないかと置き場所を考えていた。  
またビオトープ周辺の野草の上に置いたカップの水は凍らず、ビオトープ内の石の上に置いたものは凍っていた。ビオトープが凍っているのも、より冷えていて凍るのではないかと考察していた。
- ・カップの水が氷る様子も、上ずみは凍っているが、カップの底は凍っていないことから、上の方から凍っていくことに気づいていた。  
また、入れ物の大きさでも違いがあるかもしれないという意見が出た。教師が準備した教材だけでなく、子どもたちの意見をもとに環境設定することができた。
- ・カップやバケツで作る氷も、継続して置いておくことで、寒い日は日中でも「今日は寒いから、お昼になっても氷が溶けてないね。」「日陰だから昼間も氷が溶けないんだね。」と氷のでき方や、溶け方の違いにも気づき毎日の変化を楽しんでいた。
- ・ビオトープにはった氷を触って、感触を楽しみ、その日の気温や気候によって厚さや氷の張り方に違いがあることに気づいていた。  
ビオトープ内でも「水が溜まっているところは凍るけど水の流れがあると凍らないんだね。」と、違いを見つけ友だちと共有していた。
- ・ビオトープ周辺に霜柱ができていることに気づき、季節によってかわる姿を観察していた。日常目にしている場所なので、子どもたち自身でその変化に気づいていた。



メダカの観察



メダカの放流



水草の植栽



かたばみの球根植え



毎日の水やり



どこにカップを置くと凍るか

1日目 (ビオトープ内の  
カップは薄っすら凍る  
野草の上は凍らなかった)



2日目 (ビオトープ内の方が凍りやすいのではと  
考察し置く場所を考えました)



1日目 ビオトープの野草の上  
(凍らなかった)



1日目 ビオトープ内  
(薄っすら凍った)



2日目 ビオトープ内  
(カップの上は凍って  
いるが、底は凍らない)



3日目 ビオトープ内  
(カチカチに凍った)



バケツにはった水が凍るか実験、できた氷を観察



ビオトープの水を触ってみたよ



ビオトープ内でも凍る場所と凍らない場所があるよ

霜柱を見つけたよ

#### 4. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

園庭の自然という身近なテーマで取り組んだことで、生き物や植物により興味を持ち、なぜ？どおして？と考える子どもの姿がたくさん見られた。

図鑑で見ても調べたりすることもできるが、実際にメダカや水草を放流し、野草を植栽することで、メダカの生態や水草の必要性を知り、体験して得る知識が子ども達の興味関心をより高めるということを改めて感じた。

氷の観察は、気温や場所で凍り方が違うことに気づき、自然の不思議について実感している様子が見られた。

疑問を感じたり、興味を持ったりと探究心を刺激する貴重な体験ができた。

身近な自然を通して日常の生活の中に意識を向けた気づきをこれからも増やしていきたい。